

瑞浪恵那道路の現場ではたらく技術者のみなさんを、私“みずえちゃん”が紹介しますよ！

今回は、
『平成31年度瑞浪恵那道路整備工事』の
現場代理人 井上さんをインタビューしてみました



多治見砂防国道事務所では、国道19号瑞浪恵那道路の事業のことを広く知っていただく取り組みの一つとして、工事現場ではたらく技術者を紹介しています。

第4回は、市道東濃用水2号線の滝沢川付近にて橋の土台(橋台)などを造っているセントラル建設株式会社の井上さんを紹介します。

1. 井上さんの横顔など

○ 出身地 : 岐阜県中津川市

○ 入社 平成29年中途入社

○ 好きなこと・趣味など

車と散歩が趣味で、週末はいつも子供と一緒に自家用車や社用車を洗車したり、車をいじったりする事が好きみたい。

また、天気がいい時は家族みんなで公園などへ散歩に行き、たまに時間を忘れて朝から夕方まで散歩してることもあるんですって。



2. 井上さんがこの仕事を選んだわけ

小さな頃から重機に乗ることが夢だった井上さんは、土木業界で働いていたお父さんに憧れて、高校卒業後にこの業界に飛び込んだんですって。

以前勤めていた建設会社では、たくさん土木のノウハウや測量を勉強したみたい。

でも、どうしても重機のオペレーターになりたいくて、今の会社に作業員として中途入社。

始めは作業員として働いていたけど、一時的に監督を任された時の久しぶりの測量などの作業が楽しくって、その後も監督を続けているんですって。

3. 多治見砂防国道作業所での井上さんの役割など

自動追尾式のトータルステーション(TS)を使って、単独測量で工事の位置出しをしています。

また、地元の方々から「どんな工事をしているか?」と、聞かれた時には、写真等を使って全現場の進捗状況を分かりやすく説明し、コミュニケーションを図っています。



自動追尾にて測量を行っている状況



材料が規格どおりか管理する井上さん

※自動追尾式トータルステーションとは、自動でターゲット(プリズム)を追尾し、距離・角度を測る機器です。

4. インタビュー【現場での工夫などのアピールポイントなど】

久しぶりの現場代理人として現場を任せさせていただいたので、昔から自分の中で大事にしてきた「地元へアピール」「作業員第一で現場を考える」を目標に頑張っています。

「地元へアピール」に関しましては、やはり建設工事現場は様々な方々が見学出来るという所がありますので、毎月の進捗状況写真を載せたり、この工事ではどんな事を行っているかなどを掲示することで、地元への現場の周知が図れます。

また、その写真等を見てくださった方々とコミュニケーションが出来るため、地元の方々との交流ができます。

「作業員第一で現場を考える」に関しましては、現場は監督だけでは施工することが出来ません。現場作業員をしていた時に感じていた願いや不満などを今度は監督として改善して行き、より現場がよりスムーズに作業を行いやすい環境作りを心掛けています。



橋台および工事用道路の工事中



地域への工事現場PR掲示板

5. 編集後記

井上さん、現在のお仕事をエンジョイしているみたいですね！

監督として地域のため・現場で働く職人さんのために頑張ってください。応援しています！

さて、次回は『株式会社加藤工務店』を特集します！

想像を絶するお仕事ぶりを紹介しますよ ご期待ください。

